

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2012.12.24 - 2013.01.11

※記事は東京発行・最終版

CHINA

12月24日(月)
「強化」が「撤退」か - 悩む中小
中国減速・緊張が長期化
中国事業に關して、中小企業が「強化すべき」か「撤退すべき」か判断に悩まされている。中国経済の減速に加え、緊張關係が長期化しているため。専門家の中でも判断が分かれている。(1面)

12月25日(火)
中国BOE、8.5世代工場
液晶パネル/重慶に4400億円投資
中国液晶パネル大手・京東方科技集団(BOE)は、重慶市に328億元(約4400億円)を投じて第8.5世代液晶パネル工場を建設する。24日付の中国紙・第一財經日報が報じた。(時事=2面)

12月26日(水)
ソニー、中国販売が回復
家電回復/来年度10%台の伸び
ソニー中国の栗田伸樹総裁は、「販売は以前と同じ水準に戻った」との認識を示した。また、2013年度の売上高は家電市場の回復などで前年比10%台の伸びを回復するとの見通し。(時事=3面)

神鋼、中国合弁白紙に
内モンゴル/アルミ板材
神戸製鋼所は、中国アルミ圧延大手・江蘇常鋁鋁業と内モンゴル自治区で計画していたアルミニウム板材製造販売の合弁会社設立の基本合意を解消する。販売戦略などで相違。(9面)

12月27日(木)
シャープ、南京工場の売却白紙
鴻海と条件合わず
シャープが、台湾・鴻海精密工業と交渉していた中国・南京市の大型液晶テレビモジュール・組立工場の売却計画が白紙に戻る。売却価格など諸条件で折り合

ASIA

12月24日(月)
タイで小袋「ポッキー」
江崎グリコ/地方の小売店を開拓
江崎グリコは、タイで地方の伝統的な小規模小売店を開拓する。「ポッキー」に低価格の小袋品を作り、直接小売店を訪問して取引。箱の18g(約50円)に対して小袋は5g(約14円)に。(1面)

タイでMT用部品を生産
久保田鐵工所/輸出基地に育成
久保田鐵工所は、タイで自動車の手動変速機(MT)用部品を生産する。第1期は7億5000万円で工場を建設、2013年10月稼働。全量をタイ日産自動車に供給し、将来は輸出の中核拠点に。(6面)

京町産業車両、タイに現法
ハンドリフト年50台/東南アジア向け
京町産業車両は、タイに現地法人「キョウマチ・タイランド」を設立、ハンドリフトを2013年2月から生産する。現地進出している日系企業向け。年間50台。将来は東南アジア全域に。(7面)

住友化学、韓国で増産
スマホのタッチセンサーパネル
住友化学は、韓国のスマートフォン用タッチセンサーパネル工場の生産能力を2013年前半に倍増する。クリーンルーム内に生産設備を増設する。サムスングループからの増産要請に応える。(9面)

12月25日(火)
ノリタケ、タイに新工場
研削砥石/日系企業の現地化対応
ノリタケカンパニーリミテドは、2015年の稼働をめどに、タイに研削砥石の新工場を建設する。タイや東南アジアに進出した日系企業向け。現地化ニーズに対応。現地企業も開拓する。(5面)

マレーシア工場、熱処理増強
オリエンタルエンチ/量産型
オリエンタルエンチエンジニアリングは、マレーシア工場の熱処理加工設備を増強する。現地で旺盛な熱処理加工の受注に対応する。量産性に優れた設備を1基新設。処理能力は3割増える。(5面)

12月26日(水)
小糸、インドに第3工場
ヘッドランプ/年50万台分
小糸製作所は、インド南部に自動車用照明機器の第3工場を建設する。2013年3月にも稼働を始め、ヘッドランプなどを生産。年50万台分。トヨタ自動車など日系自動車メーカーに供給。(5面)



東京商工会議所が開いた「中国リスクマネジメントセミナー」には多くの参加者がつめかけた
いがつかなかった模様だ。(1面)
重慶にドラム缶工場
JFEコンテナ/年300万台
JFEコンテナは、中国で4カ所目となるドラム缶の生産拠点を重慶市に建設する。2014年10月に稼働する。段階的に年産300万台に。中国4拠点合計の年産は約1000万台。(8面)

12月28日(金)
日中の緊張、長期化も
安倍内閣/人民日報系
中国共産党機関紙・人民日報系の環球時報は、第2次安倍内閣内閣発足について「強硬内閣が再び政権の座に就いた」の見出しで伝え、警戒感をあらわにした。日中の緊張の長期化も。(時事=2面)

共栄社、中国への生産移管拡大
草刈り機/58機種
共栄社は、上海の中国工場で生産を現在の5機種から8機種に増やす。小型手押し式や中型乗用式の芝刈り機、草刈り機を中心に、生産移管や部品の現地調達でコストを低減する。(6面)

ユニチカ、中国で加工開始
活性炭繊維/水処理フィルター向け
ユニチカは、水処理フィルターなどに用いる活性炭繊維の加工を中国で2013年

にも始める。日本で製造・加工していたが、加工拠点を現地に設けることで輸送や加工コストの低減に。(8面)

三井化学、中国で電解液
二次電池用/台湾プラと合併
三井化学は、中国でリチウムイオン二次電池用電解液の生産を2014年5月をめどに始める。台湾の石油化学メーカーである台湾プラスチックと折半出資で合弁会社を設立。(8面)

2013年

1月1日(火)
月探査 - 中国が台頭
無人探査機、2013年打ち上げ
月探査をめぐる国際競争が進む。中国は、中国航天科技集団が無人探査機「嫦娥3号」を2013年後半打ち上げ、土壌や環境を調査。インドも同年に計画。日本は2017年度に打ち上げる。(24面)

1月4日(金)
富士フイルム、新薬で中国進出
抗菌剤、2014年度投入
富士フイルムホールディングスは、新薬事業で中国に2014年度をめどに進出す

月探査計画	
米 国	無人月周回衛星を3~4年に1回の割合で実施予定
欧 州	ドイツを中心に2018年に無人月探査機を月の南極に着陸、22年に南極から試料を持ち帰る
ロシア	多くの月着陸探査を検討中。有人月探査を目標に宇宙船の開発、有人ロケット開発を検討
中 国	2013年後半に着陸機を上げ、試料持ち帰り。25~30年に有人月探査目標
インド	ロシアと月探査機「チャンドラヤーン2号」を2016年に打ち上げ予定
日 本	月周回衛星「かぐや」の後継機「セレーネ2(かぐや2)」を2017年度に打ち上げ計画
JAXAの資料をもとに本紙で作成 欧州の計画は未承認	

る。まず抗菌剤「ジェニナック」を市場に投入する。武田薬品工業やアステラス製薬も中国で営業網を拡大。(1面)

1月7日(月)
昭和電線、中国合併を統廃合
光デバイスなど2社を吸収
昭和電線HDは、2012年度内に浙江省富陽地区で、現地の電線メーカーである富通集団と展開する合併会社の統廃合する。富通昭和電線にワイヤハーネスと光デバイスの分離2社を吸収。(11面)

日立システムズ、中国に投入
リース業向け・IT資産管理
日立システムズは、パッケージソフト2製品を、春ごろ中国に投入する。リース業向け基幹業務とパソコンをはじめとしたIT資産のライセンシングシステムをクラウド型で提供する。(13面)

1月8日(火)
スマホ基板用材料で販売拠点
新日鉄住金化学/中国と香港
新日鉄住金化学は、中国と香港にフレキシブル回路基板用材料の販売拠点を広東生益科技と合併で設立、6月に運営を始める。スマートフォンや小型情報端末向け。(10面)

インドにエレベーター新会社
三菱電機/製販・保守
三菱電機は、インドにエレベーター事業を担う新会社を設立。製造・販売のほか、据え付けや保守も手がける。2015年度に4倍の4000台の販売を目指す。UAEの企業が45%出資。(11面)

東急建設、ミャンマーに現法
現地財閥と合併/日系の工場建設
東急建設は、ミャンマーに現地法人を設立する。設立する現法には現地財閥シェンエタンの出資も受け、連携体制により道路整備などの土木工事、日系工場建設などの建築工事の両方を狙う。(19面)

1月8日(火)
大崎電気、シンガポールに集約
海外営業/スマートメーター
大崎電気工業は、海外の営業機能をシンガポールの現地法人に集約する。海外でスマートメーター販売を強化。本社の国際営業部を移管。インドネシアとスロバキアの生産拠点も傘下にする。(8面)

資生堂、タイで「Za」新販路
メーキャップ/個人商店にも
資生堂は、タイでスキンケア、メーキャップブランド「Za」の新販路を開拓する。個人商店への導入を目指す。これまでドラッグストア、スーパーマーケット、コンビニに導入。(15面)

1月9日(水)
インドネシアでエンジン鋳物
ヤンマー/年3万ト
ヤンマーは、インドネシアで立型水冷ディーゼルエンジンに使う鋳物部品の生産に2014年にも乗り出す。鋳物工場を新設。難易度の高いエンジン部品の一部を移管。年3万ト。75億円投資。(1面)

東南アジアで延滞債権管理
イオン系と協業/アイティフォー
アイティフォーは、東南アジアで延滞債権管理システムを展開する。イオンクレジットサービスと協業。日本でのシステムを現地向けに最適化。個人ローンやクレジットカードを取り込む。(9面)
台湾企業とマッチング
サポイン事業/近畿経産局
近畿経済産業局は、戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)の事業化を加速する。国内外でマッチング。2月に台湾企業と交流ミッション。製品技術の紹介や現地企業を訪問する。(23面)

1月10日(木)
FCCインドで内製化推進
2輪車クラッチ部品/50%増
エフ・シー・シーは、インドで2輪車向けクラッチ用構成部品の内製化を推進する。ダイカストやプレス部品の年産能力を、2013年中に50%増の1200万台分に引き上げる。(5面)

1月9日(水)
上海汽車・GMに供給
圧力センサー/長野計器
長野計器は、米ゼネラル・モーターズ、中国・上海汽車工業集団総社と、両社が開発する自動車に取り付ける圧力センサーの供給契約をそれぞれ結んだ。2014年1月にも供給を始める。(3面)

1月10日(木)
特許の翻訳技術辞書、共同開発
日中/中国語対応
特許庁は、2013年度にも中国と共同で特許文献の翻訳の技術辞書を開発する。中国の2011年の特許出願は52万件で世界首位。審査の精度向上と迅速化。特許文献の中国語対応は遅れている。(1面)

日本の工作機械、1兆3000億円
今年の受注/中国が回復傾向
日本工作機械工業会は、2013年の工作機械受注は1兆3000億円を目指す。円安や新政権の経済対策の効果で好転。最大の需要国・中国の景気は底を打ちつつあり、受注回復に期待。(1面)

日立化成、重慶に工場
回路感光性フィルム/年2400万㎡
日立化成は、重慶市にプリント配線板の回路形成用に使う感光性フィルムの加工を手がける子会社の工場を1月下旬に稼働する。年間2400万平方㎡。メーカーの内陸部シフトに対応。(10面)

1月11日(金)
パナソニック、上海閉鎖
プラズマTV工場
パナソニックは、上海市のプラズマテレビ組立工場を停止した。この製造会社を3月までに清算。薄型テレビ事業の構造改革の一環。同工場の機能を済南市の液晶テレビ工場に集約。(1面)

中国貿易、伸び悩み
2012年/対日3.9%減3295億ドル
中国の2012年貿易総額は前年比6.2%増の3兆8668億ドル。目標の10%を下回った。対日貿易は3.9%減の3295億ドル。EUは3.7%減の5460億ドル。ともに3年ぶりにマイナスを記録。(時事=3面)

スズキ、インド100万台超え
2012年4輪車/中国は16%減
スズキの4輪車2012年のインド販売は前年比6.6%増の106万3599台で2年ぶりに100万台を超えた。小型車が好調だった。中国は同16.3%減の25万5759台。景気減速と不買運動の影響。(5面)

三郷金属、インドネシア進出
溶接加工/電池部品、月1000万个
三郷金属工業は、溶接加工でインドネシアに進出する。新工場が完成。日系メーカーを中心に、電池部品や車載部品で溶接加工の需要を取り込む。電池部品の加工で月1000万个以上。(24面)

1月11日(金)
NKE、東南アで部品搬送装置
一国集中リスクを分散
NKEは、東南アジアで部品自動搬送装置の製造会社を2013年前半に設立する。当初は中国で生産する予定だったが、海外事業が一国に集中するリスクを分散する。(7面)

日光金属、カンボジアに進出
日系自動車向け治具/内外で増産
日光金属は、カンボジアに進出する。自動車製造向け治具生産を手がけ、タイやベトナム、インドネシアに進出している日系企業に売り込む。矢板市内でも新工場が稼働。内外で増産。(27面)

TELOP
ミャンマーの経済特区開発を支援
三菱商事などが合併(24日2面)
三菱商事、シンガポールに移管
金属資源の取引事業(24日9面)
日新運輸、ミャンマー現法
東南アジア強化(24日11面)
韓国三菱商事と契約
東京コスモス電機(25日6面)
インフルワクチン、韓国社に供与
UMNファーム(25日7面)
YKKAP、ベトナムに現法
カーテンウォール設計・施工(25日11面)
ベトナムに第2工場
ショーワグローブ(25日11面)
韓国社に機能安全規格認証
ドイツ第三者認証機関(26日5面)
オーナンバ、タイ新工場
車用ワイヤハーネス(26日7面)
EC事業で韓国に子会社
ソフトバンク・テクノ(26日7面)
フクビ化学、ベトナムに合併
樹脂部品/米瀬産業と設立(26日9面)
鴻池運輸、ブノンペンに事務所
カンボジア開拓(26日11面)
韓国語・日本語、2専攻追加
京都産業大(26日16面)
ベトナム新工場、1月稼働
タイガー魔法瓶(27日7面)

今回は -
「中国・アジア ダイジェスト」面の
次回は28日(月)に掲載します。

TELOP
自動車6社、中国生産43%減
11月/17万7000台(24日6面)
中国でFA機器部品製造
ミスミグループ本社(24日7面)
中国の所得格差9倍
社会青書(時事=25日2面)
中国の建機リース会社始動
三菱商事・三菱UFJリース(27日3面)
..... 2013年
ヤクルト、成都に支店
スーパーなどで販売(7日21面)
天津に「アンナミラージュ」
井村屋/バイレストラン(7日21面)
FDK、中国でも製造
蓄電システム(11日9面)

ひと
撤退は考えられない
「スマートフォン関連顧客が多い中国華南地域では、日本と同じ高速・高圧成形機が売れる」と話すのは、住重塑胶機械(上海市)董事長總經理の米沢昇二さん。成形機販売が冷え込むが「インフラがそろう中国からの撤退は当社では考えられない」。(25日=5面)

中国に春が来る
「中国販売は今春には在庫も掃け、正常化すると思う」と丸紅オートモーティブ社長の平松雅之さん。車部品の卸販売を手掛ける。「春節明けから生産も戻ってくるのでは」とみる。「(春先には)好調だった昨年49月の8-9割の水準まで戻ってくれば」。(11日=5面)

オプテックス、インドに子会社
ブラジルにも開設(27日7面)
インドネシアに中小型鋼で合併
大阪製鉄(27日8面)

タイの2拠点統合
中部電力(28日9面)
..... 2013年
フィリピン2子会社を統合
NTTコム(7日13面)
インドネシア顔料事業を買収
DIC/BCP対応(7日16面)
インドネシアで樹脂収納ケース
天馬(7日16面)
インドネシアに多機能倉庫
日通(7日21面)

シンガポールでシールド掘進機
川重、5機受注(8日6面)
タイのコジェネプロ、営業運転
「パワー」(8日13面)

インドネシアに倉庫
近鉄エクス(8日15面)
桧屋、インドネシアに工場
自動車用ラベル(10日3面)
タイで新型2輪車生産
ホンダMSX125(10日5面)
アジア4校と社会問題解決で連携
東大(11日25面)

ひと
チャイナプラスワンを拡大
「地理や歴史的にもアジアの中の関西だ。アジアとの共生が重要」と新関西国際空港会長の福島伸一さん。新開空自体の成長戦略は「ベトナムやインドネシア、タイ、インドなどアジア路線の増便が強化ポイント」とチャイナプラスワンのネットワーク拡大を描く。(25日=13面)

インド知らずに世界は語れない
「BOF(所得底辺層)市場は、まず金魚鉢(市場)に飛び込んでみる」と大阪ガス副社長の黒田晶志さん。関西経済同友会の視察で団長を務めた。「インドを知らずに世界は語れない。おおらかな気持ちで出てもらいたい」とすっかりインドに魅了されたよう。(26日=17面)
アジアをアグレッシブに開拓
「内部を固めるため意図的に海外出張に出ていなかったが、これからはアジア重視。アグレッシブに開拓に走りたい」とシャープ社長の奥田隆司さん。経営再建へのアクセルを踏む。若手と交流を深め「シャープの企業風土を変える底力がある」と実感した。(9日=8面)